

# 人生

## 100年時代



## 第1回目報告

# を生きるヒント



8月4日（水）、日本ボーイスカウト愛媛県連盟 常任理事の柏原勝利さんに、「ボーイスカウト流リーダーの育て方」と題してお話していただきました。柏原さんは息子さんのボーイスカウト活動に付き添ったことをきっかけにご自身も活動を始められました。

講座では、ベーデンパウエル卿の言葉でボーイスカウトの精神である「他人を幸福にすることで自らも幸福となること」やリーダーであるために必要なものは高い使命感と持続する情熱であることなどを教えていただきました。

### 講座で使用した資料の一部

#### 日本のスカウティング

・スカウティングとは「ボーイスカウトの活動やスカウト運動」を表す言葉です。  
この運動はベーデンパウエル卿により1907年にイギリスで誕生しました。現在では、世界171の国と地域の少年、少女を支える大人たち、合わせて4000万人が参加しています。

#### ボーイスカウトのキャンプ



#### 令和3年技能章キャンプ

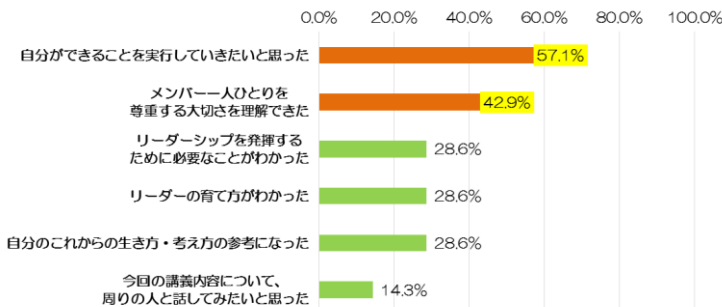


#### リーダーシップとは

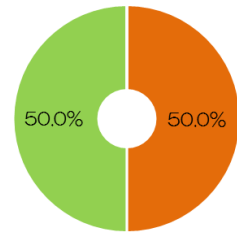
リーダーシップとは、あるグループ（集団）がこれからやろうとしている仕事や目標を達成するために、  
・それをどのように達成するのか  
・そのためにどのようにグループをまとめるのか  
・さらには個々のメンバーが課題の達成やグループにどのように貢献するのか、どのように影響を与えるかということです。

### アンケート結果・感想

#### ◆受講してあてはまるものを選択してください。（複数回答可）



#### ◆参加していかがでしたか？



- ①大変よかった
- ②よかった
- ③あまりよくなかった
- ④よくなかった
- ⑤回答なし

子どもたちを育てるために自分ができることを考えていきたいと思いました。次に進むための元気をいただきました。（60代/女性）

私は退職後、子どもたちへの読み聞かせ活動にやりがいを見出しました。82歳になった今、ベーデンパウエルさんのメッセージと同じ心境で活動し、死ぬまで幸せに日々を過ごしたいと思っています。（80代/女性）

### 日本ボーイスカウト連盟について

※公益財団法人  
日本ボーイスカウト連盟HP参照

ボーイスカウト活動では、子どもたちの自発性を大切に、野外でのグループ活動を通じて、それぞれの自主性・協調性・社会性・たくましさやリーダーシップなどを育てています。

日本ボーイスカウト連盟は全国に県連盟事務局を設置しています。それぞれの自立性と独自性を重んじ、地域に根ざした活動を行っており、加盟員総数は全国で10万5千人に上ります。



# 人生

## 100年時代



## 第2回報告

# を生きるヒント

テーマ：「運がやってくる、5つの習慣」（令和3年10月20日開催）

講師：横山ぬいさん

（株式会社エス・ピー・シー常務取締役  
愛媛県経営者協会女性リーダーズクラブ会長）

横山さんは、ご自身の人生を振り返った時に、知り合いの社長さんから運が味方にできていると聞き、今回のテーマを思いついたそうです。

講座では、スタンフォード大学のジョン・D・クランボルト教授が提唱した計画的偶発性理論というキャリア論を横山さん自身の人生にあてはめ、キャリア論に基づく5つの考え方、5つの心構えなどを教えていただきました。



## 講座で使用した資料の一部

### Planned Happenstance Theory ブランド・ハプンスタンス・セオリー

#### 計画された偶発性理論

運を味方にする生き方

### 計画された偶発性理論5つの考え方

1 人生のすべての出来事には、意味がある。

### 冒険心①

キャリアアカウンセリングの扉をひらく

SPCキャリアカレッジ  
校長という仕事。

58歳で国家資格挑戦。

### 人生100年時代を生きるコツ 「運がやってくる5つの習慣」

すべての出逢いと  
出来事に感謝する。

ありがとう、ありがとう。

## 参加者の感想

ぬい先生の実体験に基づいた、メリハリの利いたお話で、だんだん引きずり込まれました。（60代/男性）

自身がよりブラッシュアップできる知見を深めることができました。今後の人生設計にも参考にさせていただきます。（40代/女性）

これからどんどん自由に自分の人生を広げて生きて行きたいと思います。（50代/女性）

すべての出来事や出会いは必然で、すべてに感謝することが大切だということが分かりました。今日から寝るときに「ありがとう」を言います。（50代/女性）

「死ぬこと以外はかすりキズ」先生の座右の銘なのですね。素晴らしい言葉ですね。様々な出来事がありますが、この言葉と共に乗り越えていきたいと思います。（60代/女性）

人との出会いを大切に、おしめない行動をすることを志したいです。情報社会において、時代に流れの速さに惑わされない様に、自身をもって生きたいと思いました。（60代/女性）

女性の生き方は、自分の心の持ち方だと勇気を頂きました。年齢的にしり込みをしますが、好奇心を失わないよう、冒険心を持って人生を楽しく前向きに生きようと思います。（70代/女性）



# 人生

## 100年時代



### 第3回報告

# を生きるヒント

令和3年11月6日、GOOD MORNING FARM 代表 齊藤美香さんを講師に迎え、「自分のできることを、好きな場所で」をテーマにお話しいただきました。旬のおいしい野菜をたくさん食べてほしいという願いを込めて、ピクルス、ジャム、オイル漬けを手作りし、販売している齊藤さんは、好きな事を仕事にしたい、これまでの経験を生かそう、今ここに意味を大切にしたいという3つの想いを原点に道を切り拓いてくれました。特に『好きな事には特別な力が宿る』というお言葉は印象的でした。

事業を軌道に乗せる過程はたくさんの試行錯誤の繰り返しで、イベント出店の際には小学生のお子さんも同行して販売の手伝いをしてくれたそうです。そして、大切なことは思う存分情熱を傾けられる仕事とたくさんの人に出会うことだというメッセージを頂きました。



## 講座で使用した資料の一部と当日の写真

好きなことには、特別な力が宿る。

自分にとって、まわりの人にとって、  
愛媛の環境にも合っている。

自分が HAPPY であること。  
それが、まわりに連鎖するといふ。



ひと瓶ひと瓶、丁寧に瓶詰め

持続可能な「仕事 = 環境」を

自分の心の声にも、  
子供など家族の状況にも、  
地域の自然など環境にも、  
逆らわず、柔軟に。  
情報を整理整頓することで、  
ストレスなく最大限の力が発揮できる環境を目指す。



## 参加者の感想

仕事の経緯や苦労したお話などもお聞き出来て、大変興味深く参考になりました。(20代 女性)

とてもキラキラしていて、すべて順調に進んでいるイメージの齊藤さんでしたが、たくさんの苦労をされたんだと勉強になりました。ほどよく肩の力が抜けた、情熱のある生き方がとてもステキだな~と思いました。(30代 女性)

講演の中で「人間としての深み、豊かさ」を大事にするという言葉が非常に印象的でした。人生に寄り道も必要だと考えることのできる貴重な経験となりました。ありがとうございました。(40代 女性)

齊藤さんの生き生きとした生き方がとても伝わってきて私も元気になりました。私は50代ですが今からでもこれからの人生好きな事を見つけて多くの人との出会いを大切にしていきます。(50代 女性)

すごく勇気のある講師でうらやましく思います。何事も一歩踏み出さねばならないとお話から感じられました。(70代以上 女性)